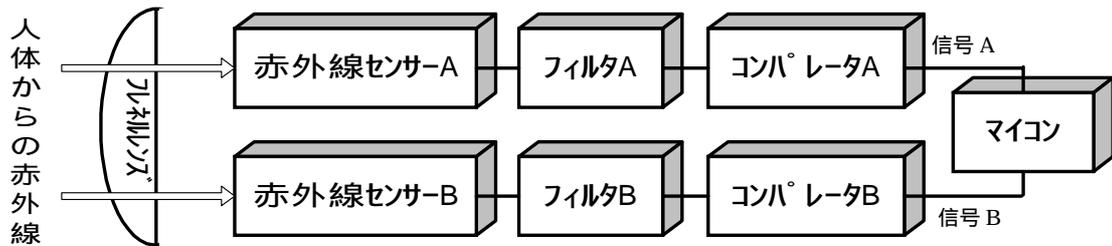
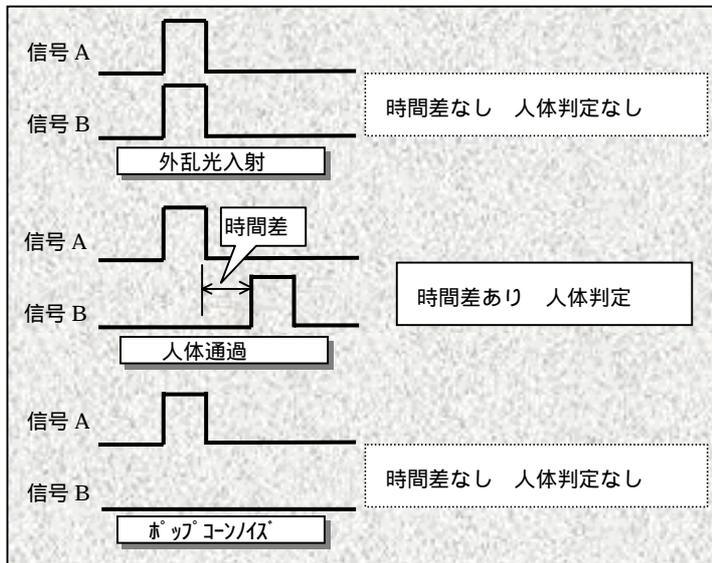


# 人体検知器

材料研究の成果として開発した焦電赤外センサの応用として、人体検知器と火災検知器の開発を行った。これらの機器は誤動作に対する高い信頼性が要求されるため、人体検知器の開発においては時間差検知方式を採用した。



デュアル回路による時間検知差方式システム



シングル回路方式であると、外乱光やセンサーに生じるポップコーンノイズにより人体検知と誤判断する。そこで、デュアル回路方式を採用し両方の回路からの信号の時間差を検知することにより、人体通過時のみ信号を出力させる。